

アロプリノール錠「NIG」 を服用される方へ

このお薬は、高尿酸血症（血液中の尿酸が多くなる状態）や痛風（血液中の尿酸が多くなって起こる病気）の治療に用いられます。

体内で尿酸が作られるのを抑え、血液中の尿酸の量を低下させるお薬です。

お薬を服用される前に…

- ・以前にお薬を服用されて、発疹などが出たことがある。
- ・肝臓の病気がある、あるいは過去にかかったことがある。
- ・腎臓の病気がある。

などがあれば、このお薬を服用される前に医師又は薬剤師にお伝えください。

飲み始めた後は…

このお薬を飲み始めた後、まれではありますが、重篤な副作用があらわれることがあります。

裏面に示すような症状があらわれたら、服用を中止し、すぐに医師又は薬剤師にご相談ください。

（裏面も必ずお読みください）

次のような症状に気づいたときには、服用を中止し、すぐに医師又は薬剤師にご相談ください。

発熱、発疹、のどの痛み、全身がだるい、食欲がない

または、この他にも、何か変だなと感じた場合には、すぐに医師又は薬剤師にご相談ください。

副作用の初期症状

このお薬を飲み始めた後、まれに見られる重篤な副作用の初期症状は以下の通りです。

皮膚の障害

- ◆発熱、発疹、のどの痛み、関節の痛みなどの感冒様症状、皮膚が斑状に赤くなる、眼が充血する、口の中がアザがあるなどがあらわれた場合。

血液の障害

- ◆発熱あるいはさむけがする、のどが痛い、全身がだるい、顔やまぶたのうらが白っぽい、出血しやすくなる（歯ぐきの出血、鼻血など）、青あざができる（押しても色が消えない）、気分が悪くなりくらっとする（貧血の症状）などがあらわれた場合。

肝臓の障害

- ◆食欲がない、全身がひどくだるい、皮膚や白目が黄色くなる、尿の色が濃く（茶色く）なった、体がかゆくなる、発疹が出た、などがあらわれた場合。

アロプリノール錠「NIG」 を服用される方へ

このお薬は、高尿酸血症（血液中の尿酸が多くなる状態）や痛風（血液中の尿酸が多くなって起こる病気）の治療に用いられます。

体内で尿酸が作られるのを抑え、血液中の尿酸の量を低下させるお薬です。

お薬を服用される前に…

- ・以前にお薬を服用されて、発疹などが出たことがある。
- ・肝臓の病気がある、あるいは過去にかかったことがある。
- ・腎臓の病気がある。

などがあれば、このお薬を服用される前に医師又は薬剤師にお伝えください。

飲み始めた後は…

このお薬を飲み始めた後、まれではありますが、重篤な副作用があらわれることがあります。

裏面に示すような症状があらわれたら、服用を中止し、すぐに医師又は薬剤師にご相談ください。

（裏面も必ずお読みください）

次のような症状に気づいたときには、服用を中止し、すぐに医師又は薬剤師にご相談ください。

発熱、発疹、のどの痛み、全身がだるい、食欲がない

または、この他にも、何か変だなと感じた場合には、すぐに医師又は薬剤師にご相談ください。

副作用の初期症状

このお薬を飲み始めた後、まれに見られる重篤な副作用の初期症状は以下の通りです。

皮膚の障害

- ◆発熱、発疹、のどの痛み、関節の痛みなどの感冒様症状、皮膚が斑状に赤くなる、眼が充血する、口の中がアザがあるなどがあらわれた場合。

血液の障害

- ◆発熱あるいはさむけがする、のどが痛い、全身がだるい、顔やまぶたのうらが白っぽい、出血しやすくなる（歯ぐきの出血、鼻血など）、青あざができる（押しても色が消えない）、気分が悪くなりくらっとする（貧血の症状）などがあらわれた場合。

肝臓の障害

- ◆食欲がない、全身がひどくだるい、皮膚や白目が黄色くなる、尿の色が濃く（茶色く）なった、体がかゆくなる、発疹が出た、などがあらわれた場合。